



# たんの地域 振興だより



岡村会長、中島副会長より  
市長へ答申（11月1日）

## 端野まちづくり協議会 答申書提出

端野まちづくり協議会は、9月10日に北見市長から「端野自治区内事業の今後のあり方について」諮問を受け、住民目線や利用者の立場に立った視点から第1次実施計画に盛り込むべき事業について議論を深め、答申書をまとめました。

協議会では、「近年の局地的集中豪雨等の災害に備えた整備」や「活力あるまちづくり・人づくりの推進」など様々な意見が出された中、要望事業46事業のうち、特に採択順位や優先順位が高いと考える10事業を重点事業として11月1日に市長へ答申しました。（要望事業については、市の内部協議により事業の採択・不採択が決定されることとなります。）



### 採択順位や優先順位が高いと考える重点事業

- ・小桜保育所グラウンドフェンス撤去事業
- ・端野町公民館建築・設備等改修事業
- ・農業者トレーニングセンター整備事業
- ・郷土芸能保存交流事業
- ・排水路維持管理事業
- ・多面的機能支払推進事業
- ・端野町7号線道路整備事業
- ・端野町交流促進センター改修事業
- ・端野町廃棄物処理施設管理業務
- ・地域生活センター維持補修事業

会議結果は市HPで公開しています

端野まちづくり  
協議会の様子



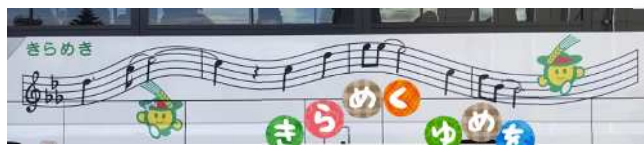
～ かがやいて端野 星空のように きらめく夢を いついつまでも ～

このフレーズを聞いて、懐かしい！と思う方もたくさんいらっしゃるのではないのでしょうか。これは、端野町開基100年を記念してつくられた端野町賛歌「きらめく夢を」の一部です。11月15日に納車された新しい福祉バス「きらめき」の由来であり、バスの側面にはメロディーの一部が描かれています

新福祉バス「きらめき」



きらめく  
ゆめを～  
の部分です



「きらめく夢を」は、300通近い応募の中から選ばれた秋田市の田中京蔵さんの作品であり、北海道旅行した際の壮大な自然への感動と感激の思いが込められています。開基100年記念事業の「町民音楽祭」では町民コーラスにより歌われ、端野町の愛唱歌となりました。福祉バス「きらめき」を見るたび、ちょっと口ずさみたくなるかもしれませんね

# 地域おこし協力隊にインタビュー

先月号に引き続き、豊北地域で活動中の地域おこし協力隊のインタビューを掲載します！  
今月号は、昨年4月から活動している内木さんです

協力隊としての活動も1年半が過ぎましたが、去年とは違うな、成長したなと感じることはありますか。農作業を行っているうちに次の作業を理解し、行動できるようになりました。農作業について会話できるようになりました。成長を感じます。少しづつですが、成長を実感できています。

また今年には指導農家以外の農家さんの家に行き、作業をお手伝いする機会をいただきました。農家さんごとに作っている物も違うので、様々な経験をすることができ、ありがたいです。このような経験を増やしていきたいです。



**内木 一貴さん**  
(ないき かずき)  
生年月日 H3.6.23  
年齢 27歳  
前住所 神奈川県  
趣味 アウトドア

今年一番やりがいを感じたことは何ですか。

機械に乗っているときです。昨年と違い、機械に乗っての作業が増え、仕事を任せられた時にやりがいを感じます。昨年は余裕がありませんでした。今年は昨年より多く乗っているからか少し慣れてきました。自分の技術を過信せずに緊張感をもってやっていきたいと思えます。今後は少しづつですが、やれることを増やしていきたいです。

協力隊としての活動は来年度で最後となりますが、残りの任期で挑戦してみたいことはありますか。

今年の四月からブルーベリーに挑戦しています。今活動している地域では栽培を行っていないので、挑戦してみました。品種、肥料などを、地域にあった物を勉強して観察していくのが本当に楽しいです。観察していく中での変化を記録していくことで少しでもよく出来るように勉強し、工夫していきたいです。おいしい実が収穫できるように頑張りたいです。

## ブルーベリー植え付け



あつという間に過ぎていきますが、できることを少しでも増やして任期を終えるように頑張っています。地域の枠を超えて勉強していきたいので声を掛けていただけたいです。豊北地域での活動が、皆さんの耳に届くように頑張りますのでよろしくお願いたします。

最後に端野自治区の皆さんにメッセージをお願いします。

端野自治区で活動し始めて1年半が経ちました。主に豊北地域で活動しているのですが、他の地域の皆さんとは太陽まつりなどの行事でしか関わりは無いと思います。活動期間が残り1年半となり、時間が

内木さん、安藤さん、ありがとうございます！これからも、お二人のご活躍を楽しみにしています



北見市ホームページには、全号フルカラーで掲載しています  
こちらのQRコードからご覧ください。

